



井波っ子

平成31年1月25日

南砺市立井波小学校

1月号 第297号

井波小学校 HP アドレス

<http://www.tym.ed.jp/sc222>

メディアのルールを守る子供の育成

教頭 石崎 恵嗣

元日、久しぶりに家族そろって高岡のショッピングセンターに出かけました。人波を縫って進みながら店を一回りした後、夕食を食べようとレストランに入ると、店内のテーブル席はほぼ満席でした。これまで、このような場所でよく見かけたのは、大人が食事をしながら会話を楽しんでいる横で、小学生がゲームをしているという様子ですが、今回はちょっと違いました。小学生であろう子供を含め、私の周りに座っていたお客さんのほぼ全員が、家族と会話もせずスマートホンを操作していたのです。驚いた私が残念な気持ちを話そうと振り返ると、私の家族も全員スマホをのぞき込んでいました。

この光景から私なりに思ったことは次の2点です。

- ・メディアは、使い方によっては大変便利なものだが、人と人とのコミュニケーションを希薄にする場合がある。
- ・子供のメディア利用は、大人のメディアの利用に左右されがちである。

2学期末に実施した保護者と子供対象のアンケートに次の質問がありました。

「(お子さんは)メディアのルールを守り、「早寝・早起き・朝ごはん」に心がけていますか。」

90. 2%の子供たちが、「①よくできた」「②だいたいできた」と回答しているのに対し、①②と回答された保護者は75. 2%にとどまりました。その差は15ポイントもありました。皆さんは、お正月をお子さんと過ごし、どのように感じられたでしょうか。

学校では、子供たちが自分の生活を振り返り、自分の課題に気付き解決する方法を考えるよう指導しています。先日配布しました、南砺市PTA連合会の「アピール2018親子で話そうネットマナー」をもとに、ご家庭でお子さん**「メディアのルール」**について話し合うなど、お子さんの顔を見ながらコミュニケーションで絆を深めるのもよいかと思えます。メディアなしの一家団らんの機会が増えることを期待したいものです。

楽しいバイキング給食

給食担当 水上 尚美

本校では、2学期から3学期にかけて、全学年でバイキング給食を実施しています。12月には1年生と2年生がそれぞれの学級で行いました。

1年生の子供たちにとっては初めてのバイキング給食で、前日から「明日の給食、楽しみ!」「絶対に休まないよ。」と話しており、わくわくした気持ちが伝わってきました。

当日は、学校栄養職員から、「今日は、楽しみにしていたバイキング給食です。学校のバイキング給食は好きなものを好きなだけ食べるのではなく、自分の食べられる量や自分の体のことを考えて選びます。また、周りの友達のことでも考えてお皿に取りましょう。」と話を聞き、楽しい給食の時間が始まりました。いつもは食が進まない子や小食の子も、きれいに盛り付けられたイチゴやミカンを見て笑顔になり、ふだんは残りがない野菜の和え物もこの日は完食しました。

子供たちの多くは、外食や旅行等でバイキングを経験しています。私もこれまで幾度となくバイキングを経験していますが、気が付けば好きなものばかり選んでいたり、つつい皿に取り過ぎたりしていました。今回子供たちと経験した学校ならではのバイキング給食で、豊富なメニューの中から日頃苦手な物も選んで食べる大切さを一緒に学びました。バイキング給食の日には、他の学年の給食も普段通りになるので、5人の調理員さんが両方の給食を全部作ることになります。この素敵な取組の裏には、そんな苦労もあります。

本校の給食指導のねらいに、「楽しい食事や給食活動を通して好ましい人間関係や感謝の心を育てる」があります。バイキング給食を通して、自分たちが口にしている給食に感謝するとともに、食事のマナーを学び合い、楽しい給食の時間を過ごしてほしいと思っています。



元気いっぱい井波っ子



○ 井波っ子の元気な学校生活を紹介します。

いのちの教育 ～大切に育てられた自分～(5年生)

1月11日(金)に南砺市健康課職員、助産師の方が来校され、「いのちの教育」を行いました。
このねらいは、次の3点です。

- 1 生きていることの力強さを感じながら生きようとする。
- 2 命を大切に感じるとともに、自分の命も家族やいろいろな人とのつながりの中で生まれ、育まれてきたことに気付く。
- 3 自他の命を大切にし、よりよく健康的に生きようとする。

子供たちは、助産師の方から、胎児の成長の様子や生まれてくる仕組みを見聞きする中で、お母さんを助けながら生まれてくる赤ちゃんのがんばる様子に驚き、自分もそのようにして生まれてきたんだという気持ちをもつことができました。また、赤ちゃん人形の抱っこ体験では、頭が思った以上に重く、首をしっかり支えてあげなければいけないことを実感したようです。これらの活動を通して、自分も友達もがんばる力を平等にもっていること、だからこそ自分も友達も大切にしないといけないことを学びました。「命を大切にする」とはどういうことなのかをこれからも機会を捉えて子供たちと話し合っていきたいと思います。



＜赤ちゃん抱っこ体験をする子供たち＞

なお、南砺市が主催する「いのちの教育」は、全3回計画されており、今回は中学1年生のときです。

栄光の記録

校内書き初め大会 金賞



1年	山岸 香凜	橋場 朱音	高橋 恵	岩崎 千早	山田さくら
2年	野村 一華 板橋 慎琴	瀧田 夏睦	山崎 明咲	板橋 祐実	森 夏奈花
3年	岩崎 美琴	柏崎 彩花	常川 紫音	中山 皓斗	砂田鷹太朗
4年	齊藤 颯花	池田 絢	高桑 日鞠	高橋 凜成	得永 悠衣
5年	須河 郁心 長井 優奈	藤原 晴愛 平井 瑠菜	齊藤 琴音 丸山 実咲	岩崎 裕登	金丸 さや
6年	臼井佐優花 加藤 あい	高橋 結 高橋 奏乃	細川 楓子 箭原 葵	山崎 結加	勝又 健斗

2月の行事予定

1日(金)	半日入学 アウトメディアチャレンジ週間 〔～7日(木)〕	11日(月)	(祝)建国記念の日 県小・中・高校生書初大会
4日(月)	集団登校	12日(火)	集団登校
5日(火)	3年校外学習	13日(水)	ベルマークの日
8日(金)	家族学習参観 学級懇談会	18日(月)	集団登下校
		25日(月)	集団登校
		27日(水)	アルミ缶回収

